

LAND e SCAPE

Tani-Q / 谷 穹
GalleryPARC

2015年6月2日(火)～14日(日) 11時～19時 月曜日休廊・金曜日20時まで・最終日18時まで

信楽にて製陶業を営む清右衛門陶房に生まれた谷穹(たに・きゅう / 1977年・滋賀県生まれ)は、2000年に成安造形大学立体造形クラス卒業後、彫刻家中ハシクシゲ氏のアシスタントとして国内外の展覧会に同行するなど、おもに彫刻や立体造形による作品を制作していましたが、2002年ごろより本格的に陶に取り組み、現在は14世紀から15世紀の中世、室町時代に信楽で作られていたいわゆる「古信楽」の壺や甕などを指標として作品を制作しています。

文献など残る資料が少なく、その焼成方法など現在も分からない点が多い「古信楽」ですが、谷穹の焼き物に見られる特有の土味、自然釉(ビードロ釉)の発色、穴窯や登窯による火色やカセ・コゲなどの諸相は、古信楽の持つ特徴的な要素に迫るものであり、谷穹は焼成温度や期間などに試行錯誤を加え、時に自ら窯を築きながら、一步步近づきはじめています。

しかしながら谷穹のこうした取り組みは、古信楽の「再現」を目的とするものではなく、むしろこれまでの現代美術的な作品制作や作陶を通じて得た作品への見立てや仕組みを投影する上で、古信楽の持つ力強さとともに、そこに見る「遊び」にこそ重なる点が多いことを動機として探求されているといえます。

古信楽に見られる様々な様相は「うつわ」に対して「遊び」であり、「やきもの」はいわば機能と共に「遊び」を含む、あるいは「遊び」そのものが機能であるともいえます。また一様ではないその表情は、鑑賞者の多様な視点・好奇心を引き出すきっかけでもあり、鑑賞者はそこに自分だけの景色を見つけ出します。

空間に配された「やきもの」は、時に空間の中心として、あるいは空間の異端として存在しながら、そこに景色をつくりだします。そこでもまた「やきもの」は、ひとつの固定化された景色のみを示すのではなく、鑑賞者によって異なる景色を見出すことを促します。

本展の入り口部分の甕(かめ)にある花は、鑑賞者によって自由に選び、摘み取られ、会場内に高さを異に配された蹲(うづくまる*壺が花入に転用されたもので、その名は人が膝をかかえてうづくまるような姿が由来と言われる)に生けることができ、鑑賞者は花を手に蹲(うづくまる)・跣(せぐくまる)・跂(つまだてる)なかで自ら生け、その景色を楽しみます。

会場で沸いた湯で自ら茶を入れ、場所を探し、席をつくることも。切り取られた窓に色や光を見て、景色を思うことも。

やきものを「遊び」として、そこに鑑賞者の存在を必然と考える谷穹は、やきもののある空間を、ひと・もの・ま(空間)の相対的・相互的作用の働く場ととらえ、鑑賞者の「遊び」を誘うための「仕組み」をしつらえとして提示します。鑑賞者はまるでその遊びに加わるように、時に能動的に、時にやきものに行動を促されながら空間に遊ぶこととなります。

やきものとしての「器(うつわ)」とともに、その仕組みを含み持つ「空間(うつわ)」を見せる本展で、目の前の景色(LANDSCAPE)に遊ぶうち、ふと気がつけばまるで別の場所に外れる(ESCAPE)かのような体験をお楽しみいただければ幸いです。

谷 穹

Tani-Q
<http://tani-q.wix.com/works>

1977年滋賀県生まれ。祖父は谷清右衛門。

2000年成安造形大学立体造形クラス卒業後、彫刻家中ハシクシゲ氏のアシスタントとして国内外の展覧会に同行。

2001年より北村器山氏の次男北村寿三氏にロクロの指導を、長男二代目器山氏に穴窯の指導を受ける。その後、家業の清右衛門陶房に勤務。

2007年中世の信楽に多く見られる双胴式穴窯を築窯するが迷走、毎年改良した末、2012年現在の単室式穴窯築窯。室町時代の信楽の壺について考察中。

主な個展

- 2005 不在庵 ギャラリー陶夢(滋賀)
- 2006 小路苑 小路苑(東京)
- LAND e SCAPE 成安造形大学ギャラリーアートサイト(滋賀)
- 2007 LAND Re SCAPE ギャラリーマロニエ(京都)
- 2008 Gundaroo Old Saint Lukes Studio Gallery(オーストラリア)
- 2013 谷穹陶展 ギャラリー陶園(滋賀)
- LAND e SCAPE 滋賀県陶芸の森 陶芸館ギャラリー(滋賀)

グループ展

- 2015 これからの、未来の途中 ― 美術・工芸・デザインの新鋭11人展
京都工芸繊維大学美術工芸資料館

その他

- 2007年に双胴式穴窯を築窯
- 2012年に単室式穴窯を築窯
- 2014年に「大学美術館を活用した美術工芸分野新人アーティスト育成プロジェクト」

コレクション

- 2014年《信楽 大壺》(2014年制作) ポートランド美術館(アメリカ)

01. 「 to 」 1階玄関部分・窓
02. 信楽 跣 1階玄関部分・柱
03. 信楽 茶碗 1階玄関部分・ライトボックス
04. YOU WORK
*この湯はご自由にお使いください。
(1階の信楽茶碗より好きなものを選びいただき、会場内で自ら茶を楽しんでいただく、あるいはご自身の茶碗をお持ちいただき、会場内にて席をつくるなど。)
05. 信楽 跂
06. 蹲 跣 跂
*うづくまる・せぐくまる・つまだてる。
(階段途中の甕より花を選び、摘み、好きな器に生けるなど。)
07. 凸凹
08. [no you]
09. 信楽 蹲
10. 「 Perfect 」
11. 薔薇によるライン

